

平成30年10月31日付【日本下水道新聞】

特集・下水道事業促進全国大会

下水道関係団体の提言・循環のみち下水道の持続・進化へ満額確保！

水コン協会長 村上 雅亮 <第2世代の下水道を創造する>

第2世代の下水道を創造する

公益社団法人全国上下水道コンサルタント協会会長

村上 雅亮



わが国の下水道事業が直面している最大の課題は施設の改築更新です。わが国の下水道事業は、1970年の公害国会を受けて急速に進展した経緯があります。50年を経ていま多くの施設が改築更新期を迎えています。第2世代の下水道の創造の時代と言えます。

これから下水道に求められることはまず防災・減災の強化です。年々基大化する自然災害に対しハード面・ソフト面での強靱化が必要です。第2にAI・IoTの活用です。下水道施設の安全と効率、利便性を高めていく必要があります。第3に効率的な事業手法の導入です。官民の連携事業、広域化・共同化事業の促進が喫緊の課題です。

下水道事業の価値を高め、安全で豊かな地域を創造していくため、下水道事業のさらなる推進と財源確保が何よりも重要になっています。